



大谷翔平選手による

グローブ寄付の贈呈式



1月22日(月)に、小学部の児童全員が体育館に集まり、「大谷翔平選手によるグローブ寄付の贈呈式」を行いました。

校長先生が子どもたちに箱を見せて、「大谷選手からのプレゼント、開きたい人はいますか?」と聞くと、たくさんの手が挙がりました。代表の児童が箱を開けると…。ピカピカのグローブが入っていました。箱から取り出す代表も立候補で決定!代表の児童は、どきどきしながら箱から出して、みんなに見せてくれました。



6年生が校長先生から受け取り、いよいよグローブはみんなのもとへ。じっくり見たり、手を入れてみたり、頭にかぶってみたり、…。どの児童も興味津々でグローブに触れ、たくさんの笑顔があふれました。



デモンストレーションでは、野球経験者の教師によるキャッチボールを見ました。球の速さと「パシン」といういい音に、目も心も奪われる子どもたち。みんな夢中で見入っていました。

そして、贈呈式の後にはキャッチボールタイム。「ぼくも(わたしも)やってみたい!」と、たくさんの児童がチャレンジしました。大いに盛り上がり、「またやりたい!」「休み時間にも遊びたい!」との感想も聞かれました。



グローブは、他学部にも順次回覧し、学校の全生徒が見たり触ったりする予定です。